

# 目次

ADM+IFM単独	2
ADM(75mg/m <sup>2</sup> ) + CDDP(100mg/m <sup>2</sup> )	3
ADR+CDDP (骨肉腫)	4
CDDP単剤	5
DOC+GEM	6
GEM	7
ICE(CBDCA抜き)	8
ICE(IFO抜き)	9
IFO大量	10
NECO-95J(1)	11
NECO-95J(2)	12
NECO-95J(3)	13
NECO-95J(4)	14
NECO-95J(5)	15
VAC療法	16
ヨンデリス	17

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
ADM+IFM単独	軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法（進行） <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	デキサート アロキシバッグ	6.6mg 50mL	点滴	30分	day 1
②	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴	30分	day2-5
	ドキシソルビシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	30分	day1-2
③	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> 500mL	点滴	4時間	day1-5
④	ウロミテキサン 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> × 3回 100mL × 3回	点滴	30分	day1-5
1コースの期間  21-28日（3-4週間）			投与スケジュール及び総コース数  3-4コース又はPDまで DXR総投与量500mg/m <sup>2</sup>		

## その他（特記事項など）

- ・ウロミテキサンはイホマイド投与開始時と投与後4時間後、8時間後に投与する。
- ・イホマイドの腎障害予防のため、1日尿量が3L以上となるように輸液および利尿をはかるとともに、メイロンにより尿のアルカリ化を行う。

治療前に心機能評価

適宜イメンドを追加する

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
ADM (75mg/m <sup>2</sup> ) + CDDP (100mg/m <sup>2</sup> )	骨肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	生理食塩液	500mL	点滴	120分	day1, 2, 3
②	硫酸Mg補正液1mEq/mL 生理食塩液	10mL 500mL	点滴	120分	day1
③	ソルデム3A	500mL	点滴	120分	day1, 2, 3
④	ソルデム3A	500mL	点滴	120分	day1
側①	プロイメンド注 生理食塩液	1V 100mL	点滴 (側管)	30分	day1
側②	アロキシバッグ デキサート	1V 9.9mg	点滴 (側管)	30分	day1
側①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴 (側管)	30分	day2, 3
側③	ドキシソルビシン 生理食塩液	25mg/m <sup>2</sup> 100ml	点滴 (側管)	30分	day1, 2, 3
側④	20%マンニトール	300mL	点滴 (側管)	60分	day1
側⑤	シスプラチン 生理食塩液	100mg/m <sup>2</sup> 500mL	点滴 (側管)	120分	day1
1コースの期間  3週間 (21日間)			投与スケジュール及び総コース数  術前後3コース 進行はPDまで ドキシソルビシン総投与量500mg/m <sup>2</sup> 以下		
その他 (特記事項など) シスプラチンは投与量の分だけ生食を廃棄して全量500mLとなるように調製 day1レジメン終了時の蓄尿量が1L以下のときはDrコール 治療前に心機能評価。					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
ADR+CDDP (骨肉腫)	骨肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法 (進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	アロキシ注 デカドロン注 生理食塩液	1V 9.9mg 100mL	点滴	30分	day 1
②	ランダ 生理食塩液	90mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2時間	day 1
①`	デカドロン注 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴	30分	day 2
②`	アドリアシン 生理食塩液	40mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	1時間	day 2
1 コースの期間			投与スケジュール及び総コース数		
2 1 日間 (3 週間)			1 コース施行し、効果判定 最大 6 コース		
その他 (特記事項など) ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・ランダ点滴時、イメンド併用する。					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
CDDP単剤	骨肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法（進行） <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	アロキシ注 デカドロン注 生理食塩液	1V 9.9mg 100mL	点滴	30分	day 1
②	ランダ 生理食塩液	100mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2時間	day 1
①、	デカドロン注 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴	30分	day 2
1 コースの期間  2 1 日間（3 週間）			投与スケジュール及び総コース数  P D まで施行		
その他（特記事項など） ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・ランダ点滴時、イメンド併用する。					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
DOC+GEM	骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法（進行） <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	グラニセロンバッグ3mg デカドロン注	1袋 6.6mg	点滴	30分	day1、8
②	ジェムザール 生理食塩液	900mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	30分	day1、8
③	ドセタキセル 生理食塩液	75-100mg/m <sup>2</sup> 250mL	点滴	60分	day8
④	生理食塩液	50mL	点滴	全開	day1、8
1コースの期間  21日（3週間）			投与スケジュール及び総コース数  ドセタキセルはtriweeklyで、 ジェムザールは2投1休を1コースとする。 PDまで継続		
その他（特記事項など） ・ドセタキセルの標準投与量は75mg/m <sup>2</sup> とし、最大100mg/m <sup>2</sup> とする。					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
GEM	骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	生理食塩液 デキサート	100mL	点滴	30分	day1,8,15
②	ジェムザール注 生理食塩液	1000mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	30分	day1,8,15
③	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ	day1,8,15
④					
⑤					
1コースの期間  28日間(4週間)			投与スケジュール及び総コース数  PDまで		

その他(特記事項など)
-------------

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
ICE (CBDCA抜き)	骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	アロキシバッグ デキサート	1袋 6.6mg	点滴 (側管)	30分	day1
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴 (側管)	30分	Days 2-5
②	エトポシド 生理食塩液	100 mg/m <sup>2</sup> 500 ml	点滴 (側管)	2時間	Days 1-5
③	イホマイド ソルデム3A	1.8g/m <sup>2</sup> 500 ml	点滴 (側管)	4時間	Days 1-5
⑤	ウロミテキサン 生理食塩液	400 mg/body 100mL	点滴 (側管)	30分	Days 1-5 (イホマイド開始時)
⑥	ウロミテキサン 生理食塩液	400 mg/body 100mL	点滴 (側管)	30分	Days 1-5 (イホマイド投与4時間後)
⑦	ウロミテキサン 生理食塩液	400 mg/body 100mL	点滴 (側管)	30分	Days 1-5 (イホマイド投与8時間後)
3-4週間			PDまで		

## その他 (特記事項など)

ウロミテキサンはイホマイド投与開始時と4時間後、8時間後に投与する  
 イホマイドの腎障害予防のため、1日尿量が3L以上になるように輸液及び利尿をはかるとともにメイロンにより尿のアルカリ化を行う。  
 治療前に心機能評価。適時イメンドの追加を行う。



(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
ICE (IFO抜き)	骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	アロキシバッグ デキサート	1袋 6.6mg	点滴 (側管)	30分	day1
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴 (側管)	30分	Days 2-5
②	エトポシド 生理食塩液	100 mg/m <sup>2</sup> 500 ml	点滴 (側管)	2時間	Days 1-5
③	カルボプラチン 生理食塩液	400mg/m <sup>2</sup> 250 ml	点滴 (側管)	60分	Days 1、2
④	生理食塩液	50 ml	点滴 (側管)	全開	Days 1-5
3-4週間			PDまで		

その他 (特記事項など)

骨髄抑制強いため、高齢者には減量して使用  
CBDCAは2日間で上限を800mg/bodyとする。

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
IF0大量	骨・軟部腫瘍	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法（進行） <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与法	投与時間	投与日
①	アロキシバッグ デキサート	1袋 6.6mg	点滴	30分	day1
①	デキサート 生理食塩液	6.6mg 100mL	点滴	30分	Days 2-5
②	グラニセトロンバッグ デキサート	3mg 6.6mg	点滴	30分	Days 6、7
③	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> 500 ml	点滴	2時間	Days 1-7
⑤	ウロミテキサン 生理食塩液	400 mg/m <sup>2</sup> 100 ml	点滴	30分	Days 1-7 (IF0投与時、4時間後、8時間後)
1コースの期間 3-4週間			投与スケジュール及び総コース数 PDまで		
その他（特記事項など） イホマイドの腎障害予防のため、1日尿量が3L以上になるように輸液及び利尿をはかるとともにメイロンにより尿のアルカリ化を行う。 治療前に心機能評価。適時イメンドの追加を行う。 イホマイドの総投与量は14g/m <sup>2</sup>					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
NECO-95J (1)	骨肉腫 骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	メソトレキサート 生理食塩液	12g/m <sup>2</sup> 500mL (※)	点滴	6時間	day 1、8
②	ランダ 生理食塩液	120mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2時間	day 1 4
③	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	2 3時間	day 1 5、1 6
⑤					
1コースの期間 3 5日間 (5週間)			投与スケジュール及び総コース数 1コース施行し、効果判定		
その他(特記事項など) ・メソトレキサートは生食をすべて廃棄した空のパックに充填して点滴する。 ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・メソトレキサート終了6時間後より、6時間毎にロイコボリン15mgの静注を9回実施する。					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
NECO-95J (2)	骨肉腫 骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法 (進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	メソトレキサート 生理食塩液	12g/m <sup>2</sup> 500mL (※)	点滴	6時間	day1. 8. 36. 43
②	ランダ 生理食塩液	120mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2時間	day 1 4
③	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	2 3時間	day 1 5、1 6
④					
⑤					
1コースの期間  5 6日間 (8週間)			投与スケジュール及び総コース数  NECO-95J(1)施行後の非進行例に対し施行 1コース実施する		
その他 (特記事項など) ・メソトレキサートは生食をすべて廃棄した空のパックに充填して点滴する。 ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・メソトレキサート終了6時間後より、6時間毎にロイコボリン15mgの静注を9回実施する。					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
NECO-95J (3)	骨肉腫 骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法 (進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> × 2回 500mL	点滴	8時間と 16時間	day1
②	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> 500mL	点滴	24時間	day2~7
③	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	23時間	day15、16
④					
⑤					
1コースの期間  21日 (3週間)			投与スケジュール及び総コース数  NECO-95J(1) 施行後の進行例に対し施行 2コース実施する		
その他 (特記事項など) ・イホマイド点滴時、1.2g/m <sup>2</sup> 量のメスナを投与する。					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
NECO-95J (4)	骨肉腫 骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	2 3 時間	day1~3
②	メソトレキサート 生理食塩液	12g/m <sup>2</sup> 500mL (※)	点滴	6 時間	day22. 29
③	ランダ 生理食塩液	120mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2 時間	day35
④	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	2 3 時間	day36. 37
⑤	メソトレキサート 生理食塩液	12g/m <sup>2</sup> 500mL (※)	点滴	6 時間	day57
1 コースの期間  6 3 日 (7 週間)			投与スケジュール及び総コース数  術前非進行例で組織学的に有効であった症例に、術後療法として施行 2 コース実施		
その他(特記事項など) ・メソトレキサートは生食をすべて廃棄した空のパックに充填して点滴する。 ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・メソトレキサート終了6時間後より、6時間毎にロイコボリン15mgの静注を9回実施する。					

(別紙2)

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
NECO-95J (5)	骨肉腫 骨軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法 (進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> × 2回 500mL	点滴	8時間と 16時間	day1
②	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> 500mL	点滴	24時間	day2~7
①	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> × 2回 500mL	点滴	8時間と 16時間	day22
②	イホマイド 生理食塩液	2g/m <sup>2</sup> 500mL	点滴	24時間	day23~28
①	メソトレキサート 生理食塩液	12g/m <sup>2</sup> 500mL (※)	点滴	6時間	day43, 50
②	ランダ 生理食塩液	120mg/m <sup>2</sup> 総量500mL	点滴	2時間	day56
③	アドリアシン 生理食塩液	30mg/m <sup>2</sup> 100mL	点滴	23時間	day57, 58
1コースの期間  70日 (10週間)			投与スケジュール及び総コース数  術前に増大した例や、組織学的に効果不十分な症例に術後施行する。 3コース目のイホマイドまで施行		
その他 (特記事項など) ・イホマイド点滴時、1.2g/m <sup>2</sup> 量のメスナを投与する。 ・メソトレキサートは生食をすべて廃棄した空のパックに充填して点滴する。 ・ランダ点滴時は必要なハイドレーションを行う。 ・メソトレキサート終了6時間後より、6時間毎にロイコボリン15mgの静注を9回実施する。					

## がん薬物療法レジメン

レジメン名称	対象がん種	適応分類
VAC療法	横紋筋肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input checked="" type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input checked="" type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input checked="" type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1回投与量	投与法	投与時間	投与日
①	ナゼア注0.3mg 生理食塩液	1 A 100mL	点滴 (側管)	30分	day 1~5. 8. 15
②	オンコビン 生理食塩液	1.5mg/m <sup>2</sup> (MAX2mg/body) 50mL	点滴 (側管)	15分	day 1. 8. 15
③	コスメゲン 注射用水 生理食塩液	0.015mg/kg (MAX0.5mg/body) 1.1mL 50mL	点滴 (側管)	15分	day 1~5
④	エンドキサン 生理食塩液	2.2g/m <sup>2</sup> 500mL	点滴 (側管)	4時間	day 1
⑤	ナゼア注0.3mg 生理食塩液	1 A 100mL	点滴 (側管)	30分	day 1~5. 8. 15
⑥	ウロミテキサン 生理食塩液	800mg/m <sup>2</sup> × 3回 100mL	点滴 (側管)	30分 (※)	day 1
⑤					
1コースの期間  21日(3週間)			投与スケジュール及び総コース数  総コース: 12コース施行		
その他(特記事項など) ・mesnaはエンドキサン開始時、点滴終了時、終了4時間後に投与する。 ・ソリタT3等で尿量を確保し、抗がん剤等は側管より投与する。					



## がん薬物療法レジメン

レジメン名	対象がん種	適応分類
ヨンデリス	軟部肉腫	<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発癌 <input type="checkbox"/> 術前補助化学療法 <input type="checkbox"/> 術前化学療法(進行) <input type="checkbox"/> 術後補助化学療法 <input type="checkbox"/> その他

順序	投与薬剤	1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
①	アロキシバッグ0.75mg デキサート	1本 16.5mg	点滴	30分	day1
②	生理食塩液	50mL	点滴	30分	day1
③	ヨンデリス 生理食塩液	1.2mg/m <sup>2</sup> 1000mL	点滴	24時間	day1
④	生理食塩液	50mL	点滴	フラッシュ	day1
⑤					
⑤					
1コースの期間  21日(3週間)			投与スケジュール及び総コース数  PDまで		
その他(特記事項など) ・中心静脈メインルートにて投与すること ・デキサート注投与から30分後にヨンデリスを開始すること ・Day2-3にデカドロン錠4mg(1日1回)を経口投与する ・ヨンデリスは起壊死性抗がん剤である。					